

クイズ総評

2014年、京大の大学祭である11月祭（NF）にて、F同はクイズを作成・配布しました。

この企画も今年で3年目。4日間本当に沢山の方に来ていただき、こちらの用意した分が足りなくなるほどでした。ありがとうございました！

クイズの種類は「ドラえもんクイズ初級」「ドラえもんクイズ上級」「藤子不二雄クイズ」の三つ。昨年と異なるところは、藤子不二雄クイズを作成したことです。やっぱり藤子不二雄同好会ですからね。ちゃんと二人のことを知ってほしい……そんな思いで作ったクイズでした。

会場で解いて下さった方には採点もしましたので、まずはその集計記録を紹介したいと思います。

平均点と解答者数

初級……78.1点/100点 126人

上級……17.9点/100点 37人

藤子不二雄クイズ……46.0点/100点 28人

最高点

初級……100点（27人）

上級……1位 64点、2位 62点、3位 50点（2人）

藤子不二雄クイズ……1位 100点、2位 78点、3位 75点（3人）

集計結果はあくまでこちらで採点した総数なので、持ち帰る方も非常に多かったことを考えると、数字はもう少し大きくなります。

上級クイズは最初100人分用意していたのですが、3日目にはもう無くなってしまったので追加が必要になるほどに。初級も200枚以上受けとっていただきました。嬉しい限りです！

ただ、藤子不二雄クイズはけっこう余ってしまいましたけど(笑)

平均点、上級17.9という数字は低すぎるように見えるかもしれませんが。我々も去年（25.9点）よりも平均を上げるつもりだったのですが……。問題を作っている内に難易度の感覚が鈍くなっていたのかもしれない。すみませんでした(>_<:)

初級については昨年の悲劇（平均55.5点）を反省した結果、78.1点とちょうどいい感じに落ち着きました。いや～去年は初級で0点続出でしたからね。今年は問題を「いかに易しくするか」という点で非常に考慮しました(笑)

最高点に関して、実は上級・藤子クイズの最高点獲得者は、F 同の卒業生 N さんなのです。

本当にさすが、としか言えませんね～

上級 2 位は京都橘大学の方。非常にドラえもんについて詳しく、作中のセリフや数値なども網羅しているすごいお人でした。

会場では幼稚園の子どもから大学生、50 歳くらいの方まで、老若男女さまざまな方がクイズに挑戦してくださいました。こんな風に年齢・性別を問わずに夢中になれるのが、ドラえもんや藤子作品の魅力なんだと改めて感じさせられました。

真面目な話もしたところで、それぞれのクイズについて、簡単なコメントを入れていきたいと思います。

ドラえもんクイズ初級

前述の通り、今年は平均点が大幅に上昇。ヒントを出したり、小さいお子さんのためにふりがなを振ったりと、色々工夫を凝らしてみたのがよかったのだと思います。あまりドラえもんについて詳しくない方でもクイズを楽しんでもらえたなら幸いです。

比較的難しかったかなと思われるのは、やはり 8 番ですかね。

- ①ドラえもんがなぜ青色になったのかの経緯については諸説ありまして、方倉陽二の『ドラえもん百科』では、耳を失った自身の姿を見て青ざめたからと説明される一方、1995 年公開の映画『2112 年 ドラえもん誕生』では、悲劇の素を飲んで泣き続けたらメッキが剥がれてしまったから、とされています。
- ②意外に間違える人が多かった問題でした。
スネ夫の頭の良さについては、てんとう虫コミックス（以下てんコミ）8 巻の「グラフはうそつかない」で明らかになっています。いわく、のび太を 2 とするとスネ夫は 7。しずちゃんも 12 となるようです（ジャイアンは 4）。
日ごろ悪知恵のはたらくスネ夫のことですから、この数値にはけっこう納得ですね。
- ③タイムふろしきは有名ですので、記述問題の中では正答率は高め。ひらりマントとする人もいました。
- ④剛田、という名字は現実には存在しないようです。
- ⑤これは正答率低め。誕生日は知らないと言えませんよね(^_^;)
- ⑥ヒントをよく読めば分かるはずですが、慌てて「イルイル」とか「ナйнаナйна」とする回答が目立

ちました。

- ⑦ちょっと難しめの問題。ミカンと答える人が多かった印象です。
- ⑧最難問題。そもそも「クイズは地球をめぐる」を読んだ人でないと、解きようがありませんね。予想した通り、「タケコプターを使う」等の答えが頻発しました。
- 一方、会場で出た意見として、本当にジャイアの意に沿うならば「**答えない（答えられない）でジャイアンに殴られる**」が正解なのではないか、というものがありました。
- す、するどい！ ……んですが、問題はあくまで方法を問うているので、残念ながら不正解と見なすことに。

「グラフはうそつかない」で明らかになったジャイアの知能はスネ夫の半分程度でしたが、「世の中うそだらけ」（てんコミ9巻）でのび太を騙したように、時には頭の冴えた一面を見せます（まあ、のび太はジャイアの半分ですから当然かもしれませんが）。

- ⑨ドラえもんプラス（以下プラス）3巻の「ドラえもんがいなくてもだいじょうぶ!？」に登場する原料ライトも、戻りライトと同じような効果を持ちます。ただし、こちらは紙がいきなり木になるのではなく、紙→パルプ→木、という順番をたどります。

- ⑩ドラえもんを下から写すとこんな感じなのか……なんかかわいいですね。

ドラえもんクイズ上級

今年の問題は昨年に引き続き、長文問題を含む4つの大問構成としました。

~~作る側の悪ノリ~~のせいで、なぜか並みの試験ではなかなか目にしない平均点となってしまいました。正直なところ、もう少し簡単にすべきだったかと反省しています(汗)

そんな問題でも挑戦してくださった方、高得点を出してくださった方には本当に感謝の念にたえません。皆さん苦笑混じりで解いてましたけど(笑)

1. ひみつ道具の問題

①いきなり、コミックスを読んだだけではわからない問題。百というキーワードから答えを導き出した方もちらほらといました。

②全て同じ答えというのはちょっと意地悪だったかもしれません。

ちなみに、問題を作るに当たって他の大長編も、最初に使われる道具を調査しました。『恐竜』～『ねじまき都市』の17作ではタケコプターが最多の3回、つづいてタイムマシン、タイムふろしき、どこでもドアがそれぞれ2回と、納得の結果でした。

来年のクイズでは「最後に使った道具」の問題を出してもいいかもしれませんね(鬼畜)

③てんコミ未収録作品に関する問題はやはり正答率が低く、これもその内の一つ。「分解ドライバー」、中々おもしろい話なので、大全集でぜひ読んでみてください。

④ドラミと道路光線については比較的有名でしょうか？ 他は正答率が低かったように思われます。

⑤やたらと嬉しそうなドラえもんでした(右図)。



2. キャラの問題

①そもその暗号（右図）なしにその解釈を書かせるという暴挙。それでもそれなりに解けている人がいたことにビックリしました。



②記述ということもあって、正答率の低かった問題。正解した人は全体で3人ほどでしょうか。

③完全な記憶問題。『パーマン』を知っている人は、アとイは除外できるはずですが……

④作中に回数が明記されているのではありません。大全集 20+6巻の全ての話を読んで調査したのです！ 本当に根気のいる作業で、さらに回数が思ったより少なくて驚きました。解いてくださった方もどうやら同じだったようで、45回や60回などの答えが多く見られました。アニメでお馴染みだった、盆栽を割られるシーンは無いようですね（万が一抜けがあったら申し訳ありません）。

⑤2014年夏に公開されたばかりの『STAND BY ME ドラえもん』でも登場した出木杉くんについての問題。ヒゲヨなどのひっかけには、皆さん頭を悩ませていました。

余談となりますがここで問題作成の裏話を。この問題、当初は「出木杉を選べ」という問いでした。が、それだとまずいことに。

そう、ヒゲヨももしかしたら「出木杉ヒゲヨ」なんですよ。出木杉の息子ですから。よって今度は「出木杉英才を選べ」にしました。しかし、今度は「税金鳥」の出木杉の名前は「出木杉太郎」となっていることに気づきまして……。 (後のてんコミで英才に修正)

結局「出木杉英才（太郎）を選べ」というややこしいものとなってしまいました(笑)

ちなみにウのコーナーの主人公に名前はありません。ちょっと見た目が出木杉に似ていたので入れてみました。

3. 小問集合

①おそらく最難問題。会場で正解者は一人もいませんでした。そもその話がややこしい上に、のび太が「経験した順」なので更に問題が複雑に。選択肢も多すぎたかもしれません。

問題を解くカギはずばり、アの「ガラパ〜着替える」です。ここを軸にのび太の服装が変わるので、のび太の行動を整理しやすくなる、というわけです(解けるとは言っていない)。

②「機長!! なにをやるんだ!!」の方が正答率が高めでした。ヤケクソで「うなれ!! 俺のみぎうで!!」とか「はい!! タケコプター!!」とか書く人もいました。ボケの面白さを競う問題ではありません。

③これも完全な記憶問題ですが、意外と正解者が多かったように思われます。10000人などの答えもありました。モルグシティ崩壊します。

- ④大全集がないと知り得ない問題ですね（読んでても覚えてないと思いますが……）。
- ただ、『ドラえもん』連載時代に公開の映画ということからア、ウは外せたはずですが。あとは大全集が年代順になっていることを利用して、15巻のおおよその年代を推測できれば……はい、無理ですね。
- ⑤上級クイズ最大のひっかけ問題。最初はすなおに「出た！」にするつもりだったのですが、「？」にした方が面白いのでは？ と、例の悪ノリ。そうしたら、本当にひっかかる人が出るわ出るわ。
- 「？」を書く人よりも「出た！」の方が多くなって、ヒジョーに満足でした（笑）
- 他にも「！？」という非常に惜しい回答もありました。

4. 長文問題

- ①『雲の王国』は比較的書けていましたが、『ドラビアンナイト』は正答率が低めで、両方正解した人はごくわずかでした。
- ②かなり正解者が多い問題でした。それにしても、コーヤコーヤ星とその近辺の星はけっこう科学が発達しているのにひまつぶしの道具はないんですかね？
- ③3人ほど正解。いったいどういう意味のことわざなのか……。

藤子不二雄クイズ

会場に来ていただいた人たちに、藤子不二雄先生についてより知ってもらおうという思いから、藤子不二雄クイズを作成しました。一般的にはどうしてもA先生の方が知名度で劣りますからね……。LEVEL4などはA先生の布教活動の一環でもありました。

総括のところでも触れましたが、やっぱりドラえもんクイズよりも人気が少なかった！ んですが、これはドラえもんクイズ上級で打ちのめされた人が、**戦意を喪失した**という理由も考えられますね(笑) それでも挑戦していただいた方々はやはりつわもの揃いで、平均点も予想より高くなりました。ありがとうございました！

藤子不二雄先生を紹介するこの取り組みは、クイズという形式にするかどうかはともかく、来年以降も続けていきたいと思います。

LEVEL1

しょっぱなから本名を書かせるのはシビアでは、という意見もありましたが、やはり**藤子ファンの常識**ということで最初に。難易度としては LEVEL2 の方が易しいと思います。皆さんA先生の名前で苦労なさっていました。

LEVEL2

小池さんというキャラクターは、トキワ荘メンバーの鈴木伸一さんがモデル。「小池さん」については、鈴木伸一さんが下宿していた先の表札が小池だったことからきています。

LEVEL3

『天使の玉ちゃん』がデビュー作であることは、筆者紹介などでも必ず記されていますからご存じの方も多かったと思います。

LEVEL4

A先生プロパガンダ問題。A先生は他にも『笑うせえるすまん』や『劇画 毛沢東伝』など子ども向けマンガに留まらない、さまざまな傑作を発表しています。2014年12月現在、『ジャンプスクエア』誌上で『PAR マンの情熱的な日々』を連載するなど、恐るべきことに創作活動への意欲はいまだ衰えていません。

LEVEL5

藤子ファンなら知っておきたい問題。

「牛塚不二雄」と答えた方は1人もいらっしゃいませんでした。

LEVEL6

手塚治虫の作品にはどれも影響を受けている2人ですが、漫画家になる直接のきっかけとなった『新宝島』は、最も2人に影響を与えた漫画と言えるでしょう。

LEVEL7

『少太陽』は何巻か製作されたのですが、2013年、2014年に開催された「藤子・F・不二雄展」でその内の一つを閲覧することが可能でした。筆者も見てきましたが、とても2人だけで作ったようには思えませんでした。作品ごとにタッチを変え、広告や読者欄を添えるなど非常に凝った内容には感動させられます。

LEVEL8

井上陽水の『少年時代』が、まさか藤子ソングだとは知らない方も多かったのではないのでしょうか（恥ずかしながら、筆者も最近まで知りませんでした）。

LEVEL9

最難問題でした。正解できた方は2人ほど。高岡は分かっても、定塚はなかなか……。

LEVEL10

藤子不二雄クイズを作るなら必ず出したいと思っていた問題です。正解者は非常に少なかったですが、実はこの問題には答えの導き方が存在します。ヒントは、図中に唯一存在する「寺田ヒロオ」の名前。

寺田ヒロオはまだ手塚治虫がトキワ荘に住んでいた時代に、向かいの部屋に暮らしていたということが知られています。つまり手塚治虫の部屋はケであったということ。

そして、藤子不二雄の2人が上京して両国の家からトキワ荘に移るとなったときに、手塚治虫の部屋を引き継いだことを考えると、ケが2人の部屋となったことは明白です。その後、F先生は母親と一緒に隣の部屋に移りますから、クの部屋がF先生、残った④先生はケの部屋だということが分かります。

クイズの総評は以上となります。

NFに足を運んでくださった皆さん、クイズを解いてくださった方々には感謝してもしきれません。

来年も11月祭にてクイズを配布する予定ですので、お時間がよろしければぜひ京都大学までお越しください！

来年のNFについての告知はブログ (<http://ameblo.jp/f-kyodai/>) でも行っていきたいと思います。

それではありがとうございました。